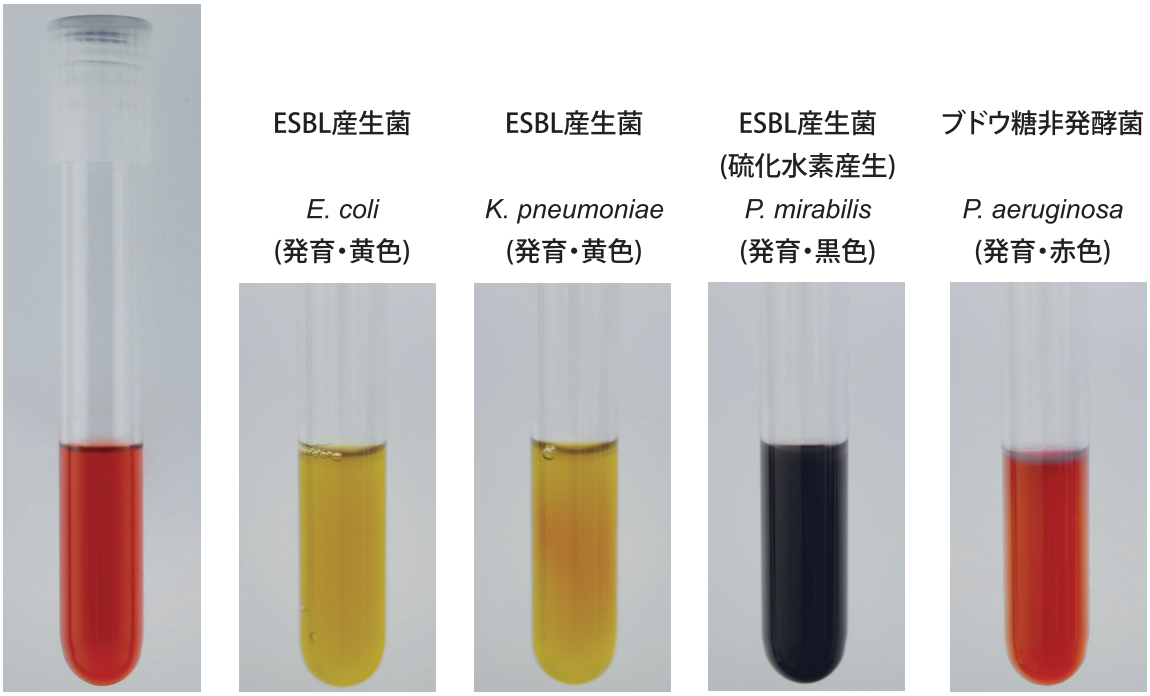
KYOKUTO
PHARMACEUTICAL INDUSTRIAL CO., LTD.

【監 修】
地方独立行政法人神戸市民病院機構
神戸市立医療センター中央市民病院
山本 剛 先生

# E-GSI 培地

ESBL Growth Screening Indicator tube

本品は、ESBL 産生菌をはじめとする第 3 世代セファロスポリン系薬耐性の *Enterobacteriaceae* をスクリーニングするための半流動培地です。血液培養陽性ボトルおよび尿検体から最短 4～6 時間の培養で、ESBL 産生菌を含む薬剤耐性グラム陰性桿菌が検出でき、乳糖分解・硫化水素産生・運動性などの生化学性状の確認が可能です。グラム陽性球菌は発育が抑制されます。




35℃、6時間、好気培養

## 培地組成（1,000 mL 当たり）

| | | | |
|---|---|---|---|
| ペプトン | 20.0 g | フェノールレッド | 0.04 g |
| 肉エキス | 5.0 g | 寒天 | 2.0 g |
| クエン酸ナトリウム | 1.0 g | セフポドキシム（CPDX） | — |
| チオ硫酸ナトリウム | 2.0 g | 選択剤 | — |
| クエン酸鉄アンモニウム | 1.0 g | | pH7.3±0.2 |
| 乳糖 | 10.0 g | | |

## 製品コード

10 本包装　（統一商品コード No. 551-06692-0）

## 有効期間

3 ヶ月

極東製薬工業株式会社

# E-GSI培地

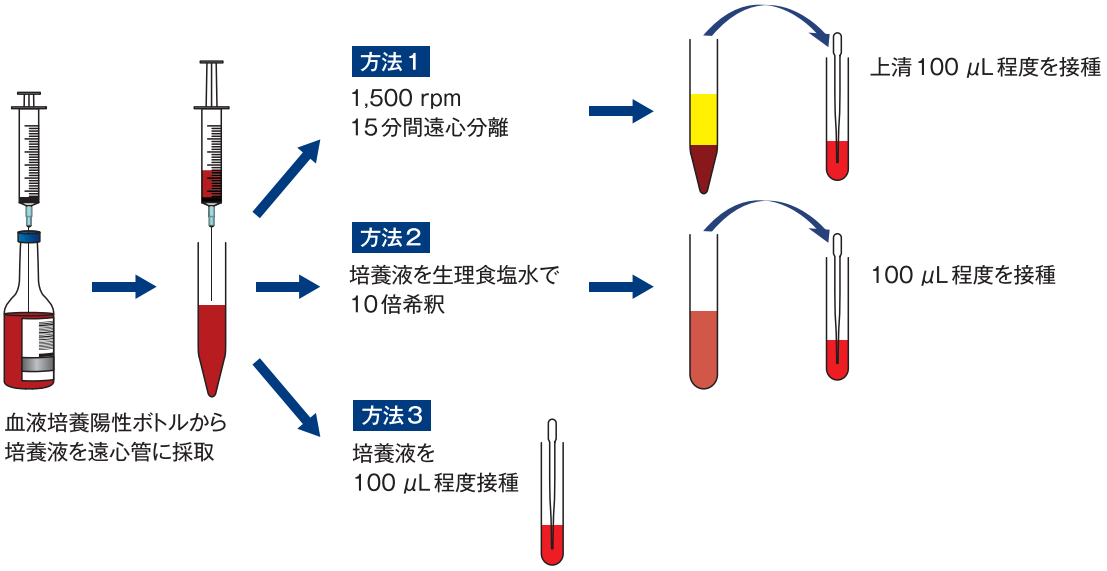
特 許 出 願 中

## 接種方法

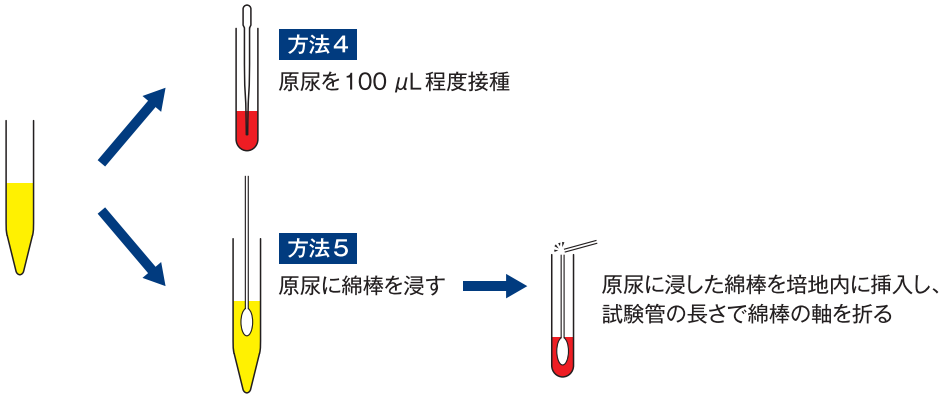
血液培養ボトルあるいは尿検体を以下のいずれかの方法で接種します。

方法 1~4 の場合は底部から上部に向かって均一に接種します。

### ■ 血液培養陽性ボトル




### ■ 尿検体




## 使用上および取扱い上の注意 ※以下の注意をよく読んでからご使用下さい

- ■ 微生物の取扱いに習熟した人の指導の下に、バイオハザード対策を実施した上で使用して下さい。
- ■ 試験管に破損が認められるものは使用しないで下さい。
- ■ 培養時に密栓はしないで下さい。
- ■ 本培地で、ESBL を確定することはできません。同定試験や確認試験を行ない、確認を行って下さい。
- ■ 有効期限切れの製品は使用しないで下さい。
- ■ 培地の保存は必ず冷暗所（2 ～ 10℃）で、凍結ならびに乾燥しないようにして下さい。
- ■ 冷蔵庫からの頻回な出し入れは性能の劣化を招きますので、極力お避け下さい。
- ■ 本培地を使用する場合は、室温に戻してからご使用下さい。
- ■ 使用済みの培地は 121℃、30 分以上高圧蒸気滅菌を行い、速やかに廃棄して下さい。
- ■ 廃棄する場合は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、水質汚濁防止法等の規定に従って処理して下さい。

お問い合わせ先

極東製薬工業株式会社

本社 〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町７－８
TEL：03-5645-5664　FAX：03-5645-5703
http://www.kyokutoseiyaku.co.jp

2019.2-01
C